

新百島支所庁舎「百島みんなの家」 実施設計概要資料

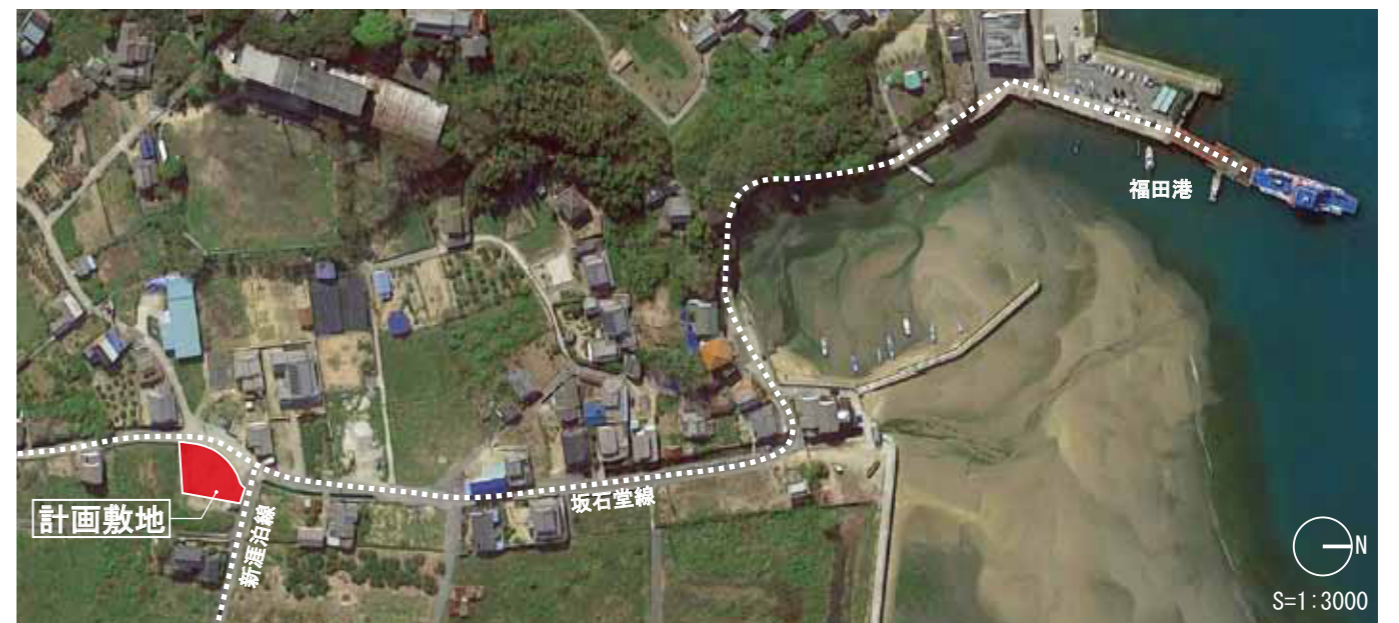


外観イメージ

1 計画概要・面積表・工事費

		敷地
敷地概要	所在地	尾道市百島町154番1
	区域区分	都市計画区域外
	用途地域	なし
	日影規制	なし
	その他区域	景観計画区域
	周辺道路	西側 市道 坂石線 (幅員9.5m)
	敷地面積	429.96㎡
	許容建蔽率	なし
	許容容積率	なし
建築概要	主要用途	事務所 (庁舎)
	建築面積	212.09㎡
	(建蔽率)	(建蔽率49.33%)
	延床面積	180.41㎡
	(うち容積対象)	180.41㎡
	(容積率)	(容積率41.96%)
	階数	地上1階
	最高軒高さ	3.414m
	建物高さ	6.972m
	構造種別	木造
	地業	浅層地盤改良
	基礎	布基礎
	駐車台数	自動車4台 (内 思いやり駐車場1台) 二輪車3台
工事費	予算額7,800万円	

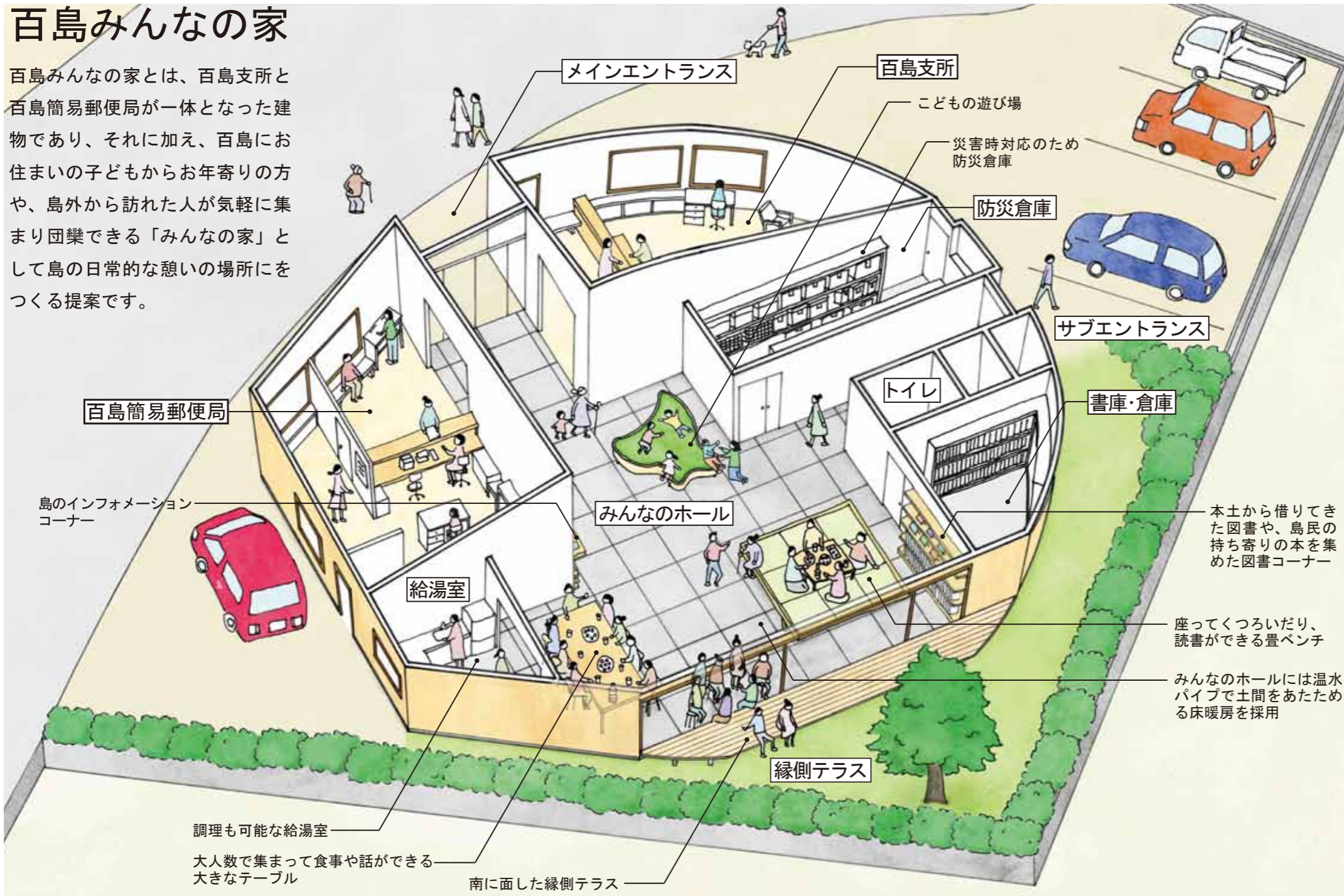
2 案内図



H28.7.21現在 (計画の進捗により変更になる場合がございます。)※無断転載を禁じます。

百島みんなの家

百島みんなの家とは、百島支所と百島簡易郵便局が一体となった建物であり、それに加え、百島にお住まいの子どもからお年寄りの方や、島外から訪れた人が気軽に集まり団欒できる「みんなの家」として島の日常的な憩いの場所をつくる提案です。



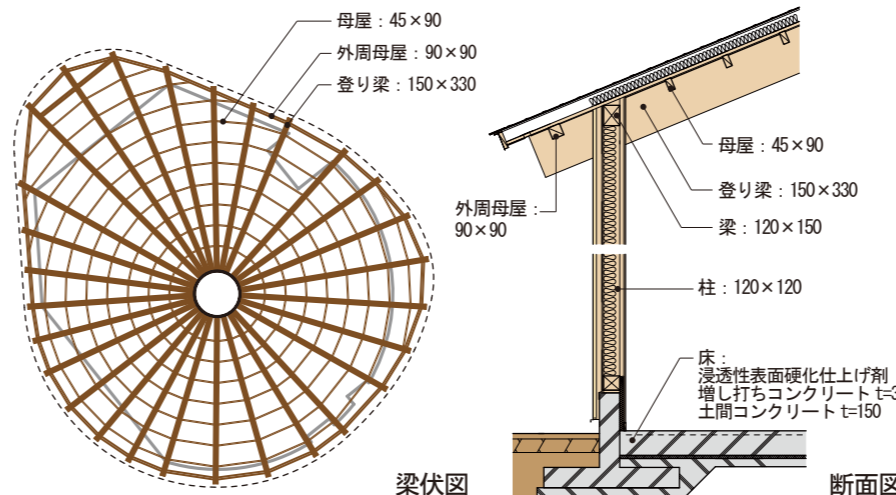
○外観について

唐傘のような大きな屋根は、百島の新たな集いのシンボルとなります。また、上部の球面上の屋根は、尾道の造船技術を応用してつくられた鉄板の屋根とします。円形の壁はウラとオモテのない建物をつくり、外壁には島の土を利用した土壁を採用し、新しくも懐かしい佇まいをした建物となります。



○古民家的な木構造

平面は円形に近い、平屋の建物であり、屋根は円形の外壁上に並べた沢山の登り梁を、屋根の中心にあるリングに向かって寄せかける古くから伝わる明快な小屋組みとしています。施工時には中央に仮設柱を設置し、施工性の向上をはかり、完成後には撤去します。





室名	面積 (㎡)
事務室 1	29.927
事務室2	29.820
風除室	6.610
多目的スペース (みんなのホール)	67.294
通路	6.900
給湯室	6.706
防災倉庫	12.857
書庫・倉庫	10.412
トイレ1	4.900
トイレ2	2.200
トイレ3	2.043
屋外機置き場	0.736
延床面積	180.405